

スポーツクライミングのまち龍ヶ崎基本構想策定審議会会議録

			記録者	スポーツ推進課 係長		染谷 優一
供 覧	部 長	次 長	課 長	課長補佐	主査・係長	グループ員
件 名	令和6年度第4回スポーツクライミングのまち龍ヶ崎基本構想策定審議会会議録					
日 時	令和7年3月28日（金）午後1時30分～午後2時30分					
場 所	龍ヶ崎市役所5階 全員協議会室					
主 催 者	龍ヶ崎市長 萩原 勇					
出 席 者	[委員] 田畑亨会長、橘川栄作委員、塚本裕委員、荒井久仁夫委員、木村忠夫委員、望月進委員、渡部桂太委員、湯原加那子委員、後藤泉委員					
	欠席委員…櫻井円香委員、浅野美玲委員					
	[市] 萩原市長、足立健康スポーツ部長、佐々木健康スポーツ次長、昇スポーツ推進課長、木村課長補佐、林主事、記録者					
	[令和6年度スポーツクライミングのまち龍ヶ崎推進支援事業業務委託受託事業者] デロイトトーマツコンサルティング合同会社					
傍聴人の数	なし					
会議の内容	議 事 (1) スポーツクライミングのまち龍ヶ崎基本構想のパブリックコメントについて (2) スポーツクライミングのまち龍ヶ崎基本構想について (3) スポーツクライミングのまち龍ヶ崎基本構想の答申について					
情報公開	公 開	非公開（一部非公開を含む）				
	部分公開 非 公 開	とする理由 公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）			年 月 日	
	発言の内容（要旨）					
事務局	〔開会〕 皆さんこんにちは。定刻となりましたので、ただ今より、令和6年度第4回スポーツクライミングのまち龍ヶ崎基本構想策定審議会を開会いたします。 本日はお忙しいところ、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 第4回の審議会については、第3回審議会です承いただきました基本構想において、パブリックコメントを実施しましたので、そこで出た意見に対する市民の考え方の報告をさせていただきます。 なお、意見に対する市の考え方については、今後公表して参ります。 次に、先日、委員の皆様にご確認をいただきました、答申案について取りまとめましたので、答申書を市長宛てにご提出いただきます。 なお、市長は、他の公務が終わり次第、当審議会に出席する予定ですので、よろしく願いいたします。 本日、委員の出席状況であります。櫻井委員、浅野委員がご都合により欠席のご連絡をいただいております。それ以外の委員の皆様はご出席いただいておりますので、定数に達しており、本会議が成立していることをご報告いたします。 なお、本日の傍聴人はおりませんので、ご報告させていただきます。 会議の際には携帯電話の電源を切るかマナーモードにさせていただきますようお願い申し上げます。 次に、議題に入る前に、本審議会における会議録に関しましては、会議の公開と					

	同様、当市の条例により一般に公開することになっております。 会議録を作成するにあたっては、会議録、原則、発言者の氏名を記載することとなっておりますので、委員の皆様にはあらかじめご了承くださいと思います。 またご発言の際には、目の前のマイクのボタンをオンにしてから発言いただきますようお願いいたします。 それでは、会議の次第に従って議事に移りたいと思います。 田畑会長、お願いいたします。
田畑会長	皆さん改めましてこんにちは。昨年11月から始まった当審議会も今回で4回目を迎え、本日で終わりを迎えるという形になります。 これまで皆様方から貴重なご意見やご指導賜りまして、誠にありがとうございます。 この経験を生かしながら市の発展に貢献していきたいというふうに思います。 それでは着座にて失礼いたします。 次第に従い、議事の方を進行して参りたいと思います。皆様におかれましては、円滑な議事進行にご協力をお願いいたします。 議題に入る前に、本日の会議における議事録署名人の選任につきましては、木村委員、渡部委員をお願いしたいと思いますがよろしいでしょうか。
全委員	〈了承〉
田畑会長	ありがとうございます。それではこれより議題の審議に入ります。 まず、はじめに基本構想のパブリックコメントについてです。 内容について、事務局よりご説明をお願いいたします。 説明後に皆様方からのご意見を賜りたいと思います。 どうぞよろしくお願いいたします。
事務局	【説明】
田畑会長	ありがとうございました。 それでは、今事務局からご説明がありましたが、委員の皆様方からご意見やご質問等がありましたら、挙手にて目の前にあるマイクのボタンをオンにしてからご発言をお願いいたします。 いかがでしょうか。私の方からの質問ですが、公開時にはこの資料内容で公開していくことになるのでしょうか。
事務局	はい。この資料内容で市公式ホームページやコミュニティセンター等の公共施設に設置する等して公表する予定です。
田畑会長	意見の概要についても原文のまま載せるという認識でよろしいでしょうか。
事務局	はい、その認識で結構です。
田畑会長	わかりました。 いかがでしょうか。特にご意見がないということでよろしいでしょうか。 私自身もパブリックコメントを拝読しましたが、市民の意見についても、この審議会場で我々も議論がされてきた内容も含まれておりました。 したがって、私たちが危惧している内容については、やはり市民の方々も同じ意見をお持ちであるということが、改めて確認できたというところになります。 後程、答申書を市長宛てに提出させていただきますが、慎重に取組を進めていくというところが求められるかと思います。 それでは議題1については以上となります。 続きまして、基本構想（案）についてです。事務局から説明をお願いします。
事務局	【説明】
田畑会長	ありがとうございました。資料をご確認いただいて何かご質問等ありましたら、挙手にてご発言をお願いいたします。 基本的には第3回の資料で大幅な変更はないという認識でよろしいでしょうか。
事務局	はい。その認識で結構です。
田畑会長	修正点については、文言の言い回し程度という認識でよろしいでしょうか。
事務局	はい。お見込みのとおりです。
田畑会長	わかりました。他にいかがでしょうか。

	特段意見がないということで、次に進めてもよろしいでしょうか。 では、次の議題に移りたいと思います。 続きまして最後になります。議題3にある基本構想の答申に移りたいと思います。令和6年11月15日付での諮問に対する本審議会での答申を示して参りたいと思います。前回の審議会での決定に基づいて事務局を通じて、答申に記載すべき付帯意見の有無について、各委員の皆様方に照会し、ご提出をさせていただいたところでございます。ご協力いただき誠にありがとうございました。 これに基づきまして事務局に作成いただき、答申案として取り纏めておりますので、その答申案について事務局の方から説明をお願いいたします。
事務局	【説明】
田畑会長	ありがとうございました。先ほど、事務局のご説明に対しまして、皆様方の意見がございましたら、挙手にてご発言の方をお願いいたします。 いかがでしょうか。
橘川委員	この分厚い基本構想がもちろんペースになってきますが、個人的には全部読み切るのも大変だと思いますので、こちらの本構想の基本方針については、市民の皆さんが要点だけサラッと見られるような概要版があるとありがたいと思います。 それにしてもこの基本構想を読んでパブリックコメントで意見を言ってる人がいるというのは感心しますね。
事務局	はい。概要版については作成しておりますので、後程メール等で郵送させていただきます。
橘川委員	そうですよね、きっと作成されていらっしゃるかと思っておりました。市民の皆さんにも本当ペラ1枚でパッと分かるようなものがあるとさらに分かりやすいかなと思ってお聞きしました。
田畑会長	ありがとうございました。他にいかがでしょうか。 よろしいでしょうか。 それでは意見がないということで、市長に対しまして、こちらの答申書をお渡ししたいと思います。 最後に確認しますが、答申自体の内容について、修正等はございませんか。 それでは、修正なしということでお認めいただき、この内容をもって、当審議会の答申とさせていただきますと思います。 それでは答申書を萩原市長の方にお渡しいたします。
萩原市長	【答申書提出】
田畑会長	ただ今、無事に答申書を萩原市長にお渡しすることができました。 以上をもちまして、本日の審議会を終了させていただきたいと思います。 冒頭のあいさつでも申し上げましたが、11月からこの審議会を開催してこれまで皆様方の貴重なご意見を賜うことができました。 多大なるご協力いただき、誠にありがとうございました。 それではこれをもって終了となりますので、進行について事務局の方にお返ししたいと思います。
事務局	田畑会長、議事進行ありがとうございました。 また、委員の皆様、ありがとうございました。 ここで、萩原市長より御礼の挨拶がございます。
萩原市長	改めまして、田畑会長をはじめ、委員の皆さんにおかれましては、このスポーツクライミングのまち龍ヶ崎基本構想の策定にあたりまして、貴重なご意見だけではなく、大会にあたって色々な連携、調整をいただき、そして未来の子どもたちでいえば、優秀な地元の子も大会に参加をしていただいたり、皆様方には、一緒に汗をかいていただきながら、多岐にわたって多大なるご協力をいただきまして、深く感謝申し上げます。 今回の基本構想に関する答申については、龍ヶ崎市が目指す将来像や取組の方向性について、的確かつ具体的にご意見をいただきまして、重ねて深く感謝申し上げます。 皆様方の豊富な経験、専門的な知見が存分に反映された答申を頂戴し、大変心強

	く感じております。 本市は、スポーツクライミングのまち龍ヶ崎を掲げ、スポーツクライミングの普及はもとより、地域の活性化や若い世代の呼び込み、さらには、市民の皆様が誇りを持てる、そういったまちづくりの実現にチャレンジして参りたいと思っております。今回の答申はその実現に向け、重要な道標となるものであり、いただいたご意見をしっかりと受けとめ、具体的な取組に生かして参ります。 また、スポーツクライミングのまち龍ヶ崎推進事業のキックオフイベントとして、3月15日（土）、16日（日）の2日間にわたりまして「AKIYO'S DREAM with RYUGASAKI」を開催いたしました。まさに野口啓代さんの夢ということで、大会を開催することができました。野口さんは地元龍ヶ崎生まれ、龍ヶ崎育ちで、そしてやはり地元に残したいという思いがあります。その中で、野口さんのこれまでの体験や経験、そしてこれまで築き上げてきた様々な人脈を生かして、本当にものすごい壁を作っていただきました。あの壁を見ると、山岳協会の皆さんからも、本当に龍ヶ崎市でワールドカップできるよねとお話をいただいたり、子どもたちもあそこに登りたい、また来年も開催してほしい等、アンケート等で様々なお声をいただいております。 やはりそういった夢、野口さんが経験した夢を次世代に残していけるのかなと思います。それについては、やはり龍ヶ崎で生まれ育った唯一無二の存在で、他市にはないものだからこそ、できるんだなと思っております。 皆様方には、そういったことも踏まえまして、答申をいただいて本当にありがとうございます。またイベントにつきましては、市内をはじめ全国各地、さらには海外から約240名の選手がご参加いただき、スタッフや観客を合わせると2日間で1000人を超える方々にご来場いただきました。豪華なウォールやホールド、煌びやかな大会の演出等、将来への可能性を大に感じることができました。 今後の事業推進につきましては、学校地域の皆様、関係団体の方々と連携をしながら、体験会の実施や大会の開催、プロモーション活動など具体的な事業を展開していきます。 審議会の皆様におかれましては、引き続きご助言とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。 最後になりますが、今後、皆様の益々のご健勝とご活躍をご祈念申し上げまして、お礼の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。
事務局	ありがとうございました。 ここで、その他事項として、3月15日（土）、16日（日）に本事業のキックオフイベントとして行われた「AKIYO'S DREAM with RYUGASAKI」についてご報告させていただきます。
事務局	【「AKIYO'S DREAM with RYUGASAKI」についてご報告】
事務局	説明は以上になります。このイベントについて、皆様から何か質問やご意見等ありましたらお願いできればと思います。
湯原委員	この度は、素敵な大会を開催してくださり、本当にありがとうございました。 子どもたちの声を聞くと、本当に夢のような大会で、まさにジャパンカップのような決勝の演出を体験することができました。決勝に出られなかった子どもたちは、やはりあの舞台に立ちたいと悔しがっていて、何かものすごく意気込みを感じることができました。 大会に出場したうちの娘は、アテンプト数といって他の選手と比較して、少しトライ数が多かったため、残念ながら3・4年生の部門で決勝に進むことができなかったのですが、それも良い経験だったと思っております。 一応、出場した3年生の中では1位だったのですが、来年度は4年生になるので、次こそは本当負けずに頑張ってもらいたいと思います。 また色々な意見があると思いますが、龍ヶ崎市の子どもたちがクライミングの大会に出場する子がたくさん増えて、広まっていければいいなと思いました。 本当にありがとうございました。
事務局	他にいかがでしょうか。
塚本委員	クライミングイベントに関して、概要の中では、共催ということで、AKIYO's

	COMPANY・龍ヶ崎市で開催していますが、その他でいえば、協力で山岳連盟、後援で龍ヶ崎市教育委員会となっておりますが、商工会や観光物産協会にお声かけをいただけなかったことが少し寂しかったかなというところがあります。 市全体として盛り上げていくのであれば、隣に龍ヶ崎市観光物産協会の望月会長がいらっしゃいますが、その観光物産協会や商工会ですとか、直接は関わりなくても後援でも協力でも何でもいいのですが、何らかの関わりというのができると思っています。 このイベントを開催するにあたって、そのような公の団体が記載されていることで市民の皆様のイメージの持ち方というか、龍ヶ崎全体で取り組んでいるのだという意識になるのではないかなと少し感じました。
事務局	ありがとうございます。 商工会や観光物産協会におかれましては、実際、今大会におきましてもまいんコロッセ龍ヶ崎や高橋肉店、名古屋食品も出店いただいているところでございます。 今回の表記については、反省点という形で来年度以降改善して参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
橘川委員	個人的には、この熱い思いをいつまで続けるかが問題だと思います。 私は、よく青森県のねぶた祭りの話をしますが、ねぶたってハネトがポーンと跳ねるとみんなが跳ねるんですよ。そのねぶたが盛り上がる一番大きな理由がそこにはあります。 したがって、これだけ色々な方がいらっしゃるのであれば、この熱い思いを広げていってそれをどう継続していくかにかかっていると思います。 つまり、やる気のある人たちがどれだけ本気でやっていくかということに尽きると思います。 やはり行政とか野口さんたちだけに頼っていたのではなかなか続かないと思います。だから例えばハネトって私はよく言っているのですが、ハネトが跳び上がれば周りがみんな一斉に跳ねていくというのが、ねぶたの魅力なんです。それはまさしくクライミングのまちづくりにも当てはまるなと思います。そういう熱い思いがある市民がですね、ボランティアでも何でもいいんですが、どんどんやるようなそういう雰囲気づくりが大切だと思います。 とにかく熱い思いを続けていくということが、この取組には一番大切であると個人的に思っています。 もちろん協力できるところは喜んでやりますし、余計な話ですが、要するに良い意味で、どれだけ馬鹿になって熱くなってやり続けられるかだと思います。 ぜひ頑張ってください。
事務局	ありがとうございます。他にございますか。
望月委員	先ほど、塚本会長からもありましたが、商工会と観光物産協会の方で、今回、協賛には名前がなかったですが、観光物産協会では、まいんコロッセ龍ヶ崎、高橋肉店、名古屋食品が出店させていただいたほか、キッチンカーも出店していました。 3/15（土）は天候にも恵まれ、たくさんの方が来てるなと感じましたが、3/16（日）は、朝からずっと雨続きの状況で、少し客足が伸びなかったなという感じがしました。それと会場内を拝見させていただいて、湯原委員のお子様が出場したり、龍ヶ崎市民も少しは見に来ていただいているかとは感じましたが、強いて言えば2階の観客席までできれば埋まればよかったかなという感じがいたしました。 野口さんがこのような素晴らしい大会を開催していただいたのに、市内の方が少なかったなというのは実感としてあります。 小・中学生の大会なので、市内の小・中学生のみんなにはぜひ見ていただきたかったなと思っています。私自身も今回初めてというか、テレビでは野口さんのクライミングの試合を拝見したことはありますが、実際の壁を見ると、ものすごく圧倒されて、自分が登ろうとしたら1つのウォールも掴めないし、登れないなと感じていましたが、小さい体をした3年生のお子さんが一番上まで登って行って、ガッツポーズをした様子を見てとても感心させられました。せっかく龍ヶ崎で開催したので、その達成感をぜひ龍ヶ崎の子どもたちに見て欲しかったなと実感しています。 そのあたりは、野口さんが小さい頃に感じたからこそ、今回の大会を開催してい

	ただいたのだと思って拝見しておりました。 ぜひ、この大会を1回限りではなくて、来年も開催してほしいと思っております。 毎年開催できるか予算等の関係もあるかと思いますが、ぜひ毎年開催していただき、そしてジャパンカップやワールドカップの開催をしていただきたいなと思います。以上です。
事務局	ありがとうございました。 他にご意見はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。 それではこれをもちまして、第4回スポーツクライミングのまち龍ヶ崎基本構想策定審議会を閉会いたします。 なお、これをもちまして、スポーツクライミングのまち龍ヶ崎基本構想策定審議会条例第4条の規定により、皆様の委員としての任期が終了したことをご報告いたします。 皆様におかれましては、今後とも、本構想に基づく事業のアドバイスや連携にご協力を賜りますようお願い申し上げます。 これまで長期間にわたり、委員を務めていただき誠にありがとうございました。
令和7年3月に行われた審議会の内容については、上記のとおり相違ありません。 令和 年 月 日 会 長 _____ 委 員 _____ 委 員 _____	